

複数施設研究用

思春期ピアカウンセラー[®]養成講座を受けられた皆様および 未成年の皆様の保護者様へのお知らせとお願い

「Covid-19 対策下での思春期ピアカウンセラー養成講座開催から学ぶ次世代型養成講座の在り方」について

はじめに

日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会[®]では思春期ピアカウンセラー[®]養成講座を集合教育で開催しておりました。しかし、COVID-19が2020年初頭から国内に流入し、パンデミックが起きました。昨年度からは各種感染対策を講じて開催しております。そこで、感染対策措置下で受講されたみなさんに感染対策に関するご意見、ご感想などを伺い、今後の養成講座の在り方について検討したいと考えています。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けており、日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会[®]が各地で開催した思春期ピアカウンセラー[®]養成講座と協同して行っています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

2020年9月から2021年3月までの間に受講された皆様に受講後にお願いしましたアンケートについて、『COVID-19 感染対策下での思春期ピアカウンセラー養成講座開催から学ぶ次世代型養成講座の在り方について』の検討資料として使用させていただきたいと思っております。つきましては、調査を利用することについてのご協力とご理解をお願い申し上げます。

すべての情報は、鳥取大学医学部保健学科に送付され、集計されます。また、調査用紙（アンケート用紙）は、鳥取大学医学部保健学科に送付され、研究代表施設で統計処理を行います。なお、調査用紙（アンケート用紙）は、研究代表者が責任を持って保管、管理します。

本研究に参加される方は、他の研究参加者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報／検体（測定項目）

この研究では、回答された内容結果を分析いたします。回答は無記名で行います。分析項目は ①受講動機 ②1日目から3日目それぞれを受講した感想 ③感染対策実施下での講座の利点 ④感染対策実施下での改善すべき点 です。

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2026年3月31日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

回答いただいた皆様の個人情報についての記載はありませんでしたので個人を特定することはありません。従って、既に回収した調査用紙から個人が既に特定できない状態にあります。

また、本研究でご提供いただいた情報は、本研究目的以外で使用されることはありません。このようにして皆さんの個人情報の管理については十分に注意を払います。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究にアンケートをご提出いただいた皆さまには、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、将来の思春期ピアカウンセラー[®]養成講座の参加に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた皆さんへの謝礼等もありません。

不利益・・・アンケート調査への回答のみであるため、特にありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、回答いただいた調査用紙（アンケート用紙）は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

本研究は既に無記名で調査用紙を回収しているために、個人を特定できなくなっております。そのため、研究への情報使用の取りやめについてはできません。

未成年者の方では、保護者の方（父母、成人の兄弟、祖父母、同居の親族などの近親者）からのお問い合わせに対しても対応いたします。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会[®]における、研究委員会活動費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、皆さんの個人が特定される情報はありません。したがって、皆さんの個人情報が増えることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 研究代表施設および研究代表者の情報

鳥取大学医学部 保健学科 母性・小児家族看護学講座 教授 鈴木康江
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86 番地
TEL：0859-38-6326/FAX：0859-38-6326

12. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、皆さんのアンケート回答の研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

鳥取大学医学部 保健学科 母性・小児家族看護学講座 教授 鈴木康江
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86 番地
TEL：0859-38-6326/FAX：0859-38-6326

*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部のホームページに掲載しております。
(URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)

13. 研究実施機関および研究責任者

鳥取大学医学部 保健学科 母性・小児家族看護学講座 教授 鈴木康江
自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門 名誉教授 高村寿子
日本ピアカウンセリング・エデュケーション研究会
熊本大学大学院生命科学研究部環境社会医学部門 教授 前田ひとみ
青森県立保健大学健康科学部看護学科 教授 佐藤 愛
富山大学医学部看護学科 助教 斎藤佳余子